



## 2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年11月6日

上場会社名 住友精化株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4008 URL <https://www.sumitomoseika.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小川 育三  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理企画室長 (氏名) 町田 研一郎 (TEL) 06-6220-8515  
 四半期報告書提出予定日 2023年11月9日 配当支払開始予定日 2023年12月5日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年9月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	69,664	△5.1	3,778	△41.1	4,516	△41.8	3,071	△48.1
2023年3月期第2四半期	73,443	46.3	6,416	72.0	7,759	108.8	5,922	116.8

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 7,183百万円(△22.4%) 2023年3月期第2四半期 9,252百万円(253.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	227.61	—
2023年3月期第2四半期	438.96	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	134,757	92,528	68.7
2023年3月期	126,651	86,661	68.4

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 92,528百万円 2023年3月期 86,661百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	100.00	—	100.00	200.00
2024年3月期	—	100.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	100.00	200.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	150,000	4.9	9,500	△9.1	10,000	△8.5	7,000	△18.5	521.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社(社名) 一、除外 一社(社名) 一
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期2Q	13,980,470株	2023年3月期	13,972,970株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	481,027株	2023年3月期	481,007株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期2Q	13,495,171株	2023年3月期2Q	13,492,065株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P 2
(1) 経営成績に関する説明	P 2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P 2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P 3
(1) 四半期連結貸借対照表	P 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P 5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P 7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P 8
(継続企業の前提に関する注記)	P 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P 8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	P 8
3. 第2四半期連結決算概要	P 9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（2023年4月1日～2023年9月30日）の当社グループの売上高は696億6千4百万円（前年同期比5.1%減）、営業利益は37億7千8百万円（前年同期比41.1%減）となりました。経常利益は円安の進行に伴う為替差益を5億3千8百万円計上したことなどにより45億1千6百万円（前年同期比41.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は30億7千1百万円（前年同期比48.1%減）となりました。

また、1株当たり四半期純利益は227.61円、ROEは3.4%となりました。

第1四半期連結会計期間より、各セグメントの損益の実態をより適切に反映させるため、全社費用の配賦基準を変更しております。前年同期の営業利益は変更後の基準を適用した数値に組み替えております。

セグメント別業績の概要は次のとおりであります。

## (吸水性樹脂セグメント)

当セグメントでは、売上高は519億8千4百万円（前年同期比4.1%減）、営業利益は27億5千万円（前年同期比27.2%減）となりました。これはアジア市場などにおける販売数量の減少のほか、原燃料価格下落に伴う販売価格の低下などによるものであります。

## (機能マテリアルセグメント)

当セグメントでは、売上高は174億8千9百万円（前年同期比8.3%減）、営業利益は10億2百万円（前年同期比61.6%減）となりました。これはエレクトロニクスガスやラテックス製品、医薬中間体の販売数量が減少したことや、固定費の増加などによるものであります。

## (その他セグメント)

当社グループは上記事業のほか、製造受託業務等を行っております。当セグメントでは、売上高は1億9千万円（前年同期比38.4%増）、営業利益は2千5百万円（前年同期比1.4%増）となりました。

## (2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期（2023年4月1日～2024年3月31日）の連結業績予想を以下のとおり修正しております。

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益
通 期	150,000	9,500	10,000	7,000

売上高および営業利益は、吸水性樹脂の販売価格の低下やエレクトロニクスガスの販売数量の減少が見込まれますが、円安の影響や原燃料価格の下落により、前回予想から変更はありません。

経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益は、円安による為替差益などにより前回予想から5億円増加する見込みです。

なお、期末配当予想については前回予想の1株当たり100円から変更ありません。

詳細につきましては、本日公表いたしました「2024年3月期 通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、今後の様々な要因によって差異が発生する可能性があります。今後、業績予想に関して修正の必要が生じた場合には、速やかに開示いたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	23,553	23,403
受取手形、売掛金及び契約資産	28,585	33,917
商品及び製品	23,157	24,737
仕掛品	433	414
原材料及び貯蔵品	4,749	4,392
その他	4,730	3,814
貸倒引当金	△13	△14
流動資産合計	85,195	90,664
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	14,039	14,901
機械装置及び運搬具（純額）	9,882	11,391
その他（純額）	10,606	9,372
有形固定資産合計	34,528	35,666
無形固定資産		
その他	2,228	3,430
無形固定資産合計	2,228	3,430
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	1,634	1,636
その他	3,075	3,369
貸倒引当金	△10	△10
投資その他の資産合計	4,699	4,995
固定資産合計	41,456	44,092
資産合計	126,651	134,757
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	19,157	20,512
短期借入金	12,195	12,991
未払法人税等	1,649	1,056
賞与引当金	911	1,011
その他	4,440	4,609
流動負債合計	38,354	40,182
固定負債		
退職給付に係る負債	1,050	1,072
その他	584	973
固定負債合計	1,635	2,046
負債合計	39,990	42,229

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,698	9,714
資本剰余金	7,552	7,569
利益剰余金	62,916	64,639
自己株式	△1,208	△1,208
株主資本合計	78,959	80,714
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	484	653
為替換算調整勘定	6,527	10,544
退職給付に係る調整累計額	689	615
その他の包括利益累計額合計	7,702	11,813
純資産合計	86,661	92,528
負債純資産合計	126,651	134,757

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)
売上高	73,443	69,664
売上原価	56,741	56,869
売上総利益	16,702	12,795
販売費及び一般管理費		
発送運賃	4,916	2,858
従業員給料及び賞与	1,329	1,424
賞与引当金繰入額	353	370
退職給付費用	48	63
研究開発費	1,290	1,389
その他	2,346	2,909
販売費及び一般管理費合計	10,285	9,016
営業利益	6,416	3,778
営業外収益		
受取利息	178	396
受取配当金	33	14
為替差益	1,205	538
補助金収入	25	19
その他	63	24
営業外収益合計	1,505	993
営業外費用		
支払利息	99	204
損害賠償金	37	—
その他	26	50
営業外費用合計	162	255
経常利益	7,759	4,516
特別利益		
投資有価証券売却益	135	—
特別利益合計	135	—
特別損失		
在外子会社における送金詐欺損失	—	274
固定資産除却損	39	23
特別損失合計	39	297
税金等調整前四半期純利益	7,856	4,219
法人税等	1,901	1,147
四半期純利益	5,954	3,071
非支配株主に帰属する四半期純利益	32	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,922	3,071

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	5,954	3,071
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△211	169
為替換算調整勘定	3,596	4,016
退職給付に係る調整額	△87	△74
その他の包括利益合計	3,298	4,111
四半期包括利益	9,252	7,183
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,741	7,183
非支配株主に係る四半期包括利益	511	—



## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	7,856	4,219
減価償却費	2,547	2,629
固定資産除却損	6	4
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△91	△81
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△38	△5
受取利息及び受取配当金	△212	△411
補助金収入	△25	△19
支払利息	99	204
投資有価証券売却損益 (△は益)	△135	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△3,163	△4,374
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,384	△99
仕入債務の増減額 (△は減少)	978	909
その他	△537	1,286
小計	5,898	4,263
利息及び配当金の受取額	217	410
補助金の受取額	25	19
利息の支払額	△101	△173
法人税等の支払額	△946	△1,530
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,093	2,989
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
固定資産の取得による支出	△3,513	△3,401
投資有価証券の売却による収入	221	—
その他	240	119
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,050	△3,281
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△1,702	114
長期借入金の返済による支出	△1,031	—
自己株式の取得による支出	△0	△0
リース債務の返済による支出	△90	△108
配当金の支払額	△810	△1,347
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,633	△1,340
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,833	1,484
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,241	△149
現金及び現金同等物の期首残高	29,248	23,553
現金及び現金同等物の四半期末残高	30,490	23,403

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

原価差異の繰延処理

操業度等の季節的な変動に起因して発生した原価差異につきましては、原価計算期間末までにほぼ解消が見込まれるため、当該原価差異を繰延べております。

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

### 3. 2024年3月期 第2四半期連結決算概要

2023年11月6日  
住友精化株式会社

#### 1. 連結業績

(単位:百万円)

	2023年3月期 第2四半期	2024年3月期 第2四半期	増 減	2024年3月期 (予想)
売 上 高	73,443	<b>69,664</b>	△ 3,778	150,000
営 業 利 益	6,416	<b>3,778</b>	△ 2,637	9,500
経 常 利 益	7,759	<b>4,516</b>	△ 3,242	10,000
親会社株主に帰属する 四半期純利益	5,922	<b>3,071</b>	△ 2,850	7,000
1株当たり四半期純利益	438円96銭	<b>227円61銭</b>	△211円35銭	521円28銭
自己資本四半期純利益率(ROE)	7.2%	<b>3.4%</b>	△3.8%	7.9%
平均為替レート(円/\$)	133.98	<b>141.00</b>	—	140.00
平均為替レート(円/元)	19.89	<b>19.75</b>	—	20.00
ナフサ価格(円/KL)	83,800	<b>65,600</b>	—	70,000

#### 2. セグメント別売上高・営業利益

(単位:百万円)

		2023年3月期 第2四半期	2024年3月期 第2四半期	増 減	2024年3月期 (予想)
吸水性樹脂	売 上 高	54,234	<b>51,984</b>	△ 2,250	113,000
	営 業 利 益	3,776	<b>2,750</b>	△ 1,025	7,200
機 能 マテリアル	売 上 高	19,070	<b>17,489</b>	△ 1,581	36,800
	営 業 利 益	2,612	<b>1,002</b>	△ 1,610	2,250
そ の 他	売 上 高	137	<b>190</b>	52	200
	営 業 利 益	24	<b>25</b>	0	50
消 去	売 上 高	—	—	—	—
	営 業 利 益	2	<b>0</b>	△ 2	—
合 計	売 上 高	73,443	<b>69,664</b>	△ 3,778	150,000
	営 業 利 益	6,416	<b>3,778</b>	△ 2,637	9,500

第1四半期連結会計期間より、各セグメントの損益の実態をより適正に反映させるため、全社費用の配賦基準を変更しております。前年同期の営業利益は変更後の基準を適用した数値に組み替えております。